

名古屋港水族館

指定管理者運営モニタリング結果（年度評価）【令和3年度】

1 施設の概要

施設名	: 名古屋港水族館
所在地	: 名古屋市港区港町1番3号
設置根拠	: 名古屋港水族館条例
設置目的	: 水族に関する知識を広め、水族への親しみを深めることにより、住民の自然環境に対する意識の高揚を図るとともに健全な余暇の活用に資するため
施設概要	: 名古屋港水族館

2 指定管理概要

指定管理者名	: 公益財団法人 名古屋みなと振興財団
指定期間	: 平成26年4月1日から令和5年3月31日まで

3 利用状況

(単位：人)

区分	令和3年度		令和2年度		増減①-②
	計画値	実績値①	計画値	実績値②	
名古屋港水族館	(2,320,000)	-	(2,320,000)	-	-
	1,200,000	1,316,628	840,000	922,314	394,314

※1 計画値は、指定管理者から提出された計画値を指します。

※2 ()は、当初の計画値を指します。

4 収支状況

(単位：千円)

区分	令和3年度		令和2年度		増減①-②
	計画値	実績値①	計画値	実績値②	
収入	(2,504,000)	-	(2,504,000)	-	-
	2,071,000	2,003,230	978,000	1,856,739	146,491
利用料金	(2,464,000)	-	(2,464,000)	-	-
	1,386,000	1,576,421	933,000	1,097,089	479,332
指定管理料	(0)	-	(0)	-	-
	639,233	355,537	0	699,777	-344,240
その他	(40,000)	-	(40,000)	-	-
	45,767	71,272	45,000	59,873	11,399
支出	(2,436,000)	-	(2,436,000)	-	-
	2,071,000	2,003,230	1,787,000	1,856,739	146,491
収支差	(68,000)	-	(68,000)	-	-
	0	0	-809,000	0	0

※1 計画値は、指定管理者から提出された計画値を指します。

※2 ()は、当初の計画値を指します。

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

評価	評価内容
A⁺	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、愛知県内に緊急事態宣言等が発出された上半期に入館者数が減少したが、事前予約制を始め、徹底した感染症拡大防止対策に努め、SNS・HP等のWEBを効果的に活用し情報発信に努めた。また、海洋環境を啓発する特別展（希望者有料）を開催し好評を得た。教育普及に関しては、新たに環境に関するプログラムに取り組み、WEBによるレクチャーを始め積極的に行い、学校団体を始め多くの参加者があった。飼育繁殖では、名古屋港水族館初のアオウミガメの産卵・ふ化、バンドウイルカの人工繁殖に成功するなど順調に成果を上げた。法人サポーター制度の拡充や、魚朱印の継続した販売等により、入館料以外の営業収入が得られた。これらの結果により入館者数が計画値を上回った。

(2) 区分ごとの評価

区分	評価	評価内容
基本項目	A	平等な利用の確保、法令遵守など、本組合の求める水準で運営が行われている。
施設の適正な管理	A⁺	施設の維持補修を数多く迅速に行っており、適正に管理している。海洋環境を啓発する特別展を開催し好評であった。（希望者有料）当館初のアオウミガメの産卵・ふ化、バンドウイルカの人工繁殖に成功した。教育普及においては、ウミガメをメインにした環境教育プログラムのレクチャーを行うなど、積極的に実施している。各大学との共同研究を継続し、新たな研究にも取り組んだ。
サービスの維持・向上	A⁺	ホームページアンケートにおいて、高い満足度を得た。電子チケットの販売推進や自治体主催の各種キャンペーン等に協力しており、飲食売店のリニューアルやお土産の新商品販売等収益事業も好調であったため、利用者実績は計画値を上回った。
運営等の安定性	A	新型コロナウイルス感染症拡大により上半期に入館者数が減少したが、年間を通じた利用料金収入が計画値を上回った。人員配置、再委託についても適切に行われ、人材育成にも取り組んでいる。

【評価の基準】

- S : 本組合の求める水準を大幅に上回る水準であり、模範的な施設運営がなされている
- A⁺ : 本組合の求める水準を上回り、事業者の提案を含めた協定書の水準
- A : 概ね期待どおりの水準（業務仕様書の水準）
- B : 一部分を除き、概ね期待どおりの水準
- C : 本組合の求める水準と比べて不十分

(3) 今後の対応等

本組合の求める水準を上回る取組も行われていることから、今後もこの管理水準を維持されるとともに、利用者数の拡大などの目標が達成されるよう指導を行っていく。

6 利用者からの反応

アンケート結果において、高い満足度を得ており、また、HPのアクセス数、フェイスブック・インスタグラムのフォロワー数が昨年を上回るなど、WEBを活用した積極的な情報発信に対して一定の評価を得ている。

7 その他

特になし

○ 問い合わせ先

名古屋港管理組合 港営部港営課（水族館事業担当）

電話：052-654-7868 ファクシミリ：052-654-7829

メールアドレス kanren@union.nagovako.lg.jp

名古屋港水族館

指定管理者運営モニタリング結果（指定期間（後期分）の評価）

1 施設の概要

施設名	名古屋港水族館
所在地	名古屋市港区港町1番3号
設置根拠	名古屋港水族館条例
設置目的	水族に関する知識を広め、水族への親しみを深めることにより、住民の自然環境に対する意識の高揚を図るとともに健全な余暇の活用に資するため
施設概要	名古屋港水族館

2 指定管理概要

指定管理者名	公益財団法人 名古屋みなと振興財団
指定期間	平成26年4月1日から令和5年3月31日まで

3 利用状況

(単位：人)

区分	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
名古屋港水族館	(2,320,000) 1,200,000	1,316,628	(2,320,000) 840,000	922,314	2,320,000	2,001,243	2,210,000	2,105,406

※1 計画値は、指定管理者から提出された計画値を指します。

※2 ()は、当初の計画値を指します。

4 収支状況

(単位：千円)

区分	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
収入	(2,504,000) 2,071,000	2,003,230	(2,504,000) 978,000	1,856,739	2,504,000	2,291,300	2,387,000	2,349,065
利用料金	(2,464,000) 1,386,000	1,576,421	(2,464,000) 933,000	1,097,089	2,464,000	2,242,532	2,347,000	2,279,222
指定管理料	(0) 639,233	355,537	(0) 0	699,777	0	0	0	25,000
その他	(40,000) 45,767	71,272	(40,000) 45,000	59,873	40,000	48,768	40,000	44,843
支出	(2,436,000) 2,071,000	2,003,230	(2,436,000) 1,787,000	1,856,739	2,436,000	2,245,106	2,325,000	2,173,379
収支差	(68,000) 0	0	(68,000) -809,000	0	68,000	46,194	62,000	175,686

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

年度	評価	評価内容
令和3年度	A+	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、愛知県内に緊急事態宣言等が発出された上半期に入館者数が減少したが、事前予約制を始め、徹底した感染症拡大防止対策に努め、SNS・HP等のWEBを効果的に活用し情報発信に努めた。また、海洋環境を啓発する特別展（希望者有料）を開催し好評を得た。教育普及に関しては、新たに環境に関するプログラムに取り組み、WEBによるレクチャーを始め積極的に行い、学校団体を始め多くの参加者があった。飼育繁殖では、名古屋港水族館初のアオウミガメの産卵・ふ化、バンドウイルカの人工繁殖に成功するなど順調に成果を上げた。法人サポーター制度の拡充や、魚朱印の継続した販売等により、入館料以外の営業収入が得られた。これらの結果により入館者数が計画値を上回った。
令和2年度	A+	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館したが、再開後は、電子チケットを活用した事前予約制の導入を始め、徹底した感染症拡大防止対策に努め、特別展等のイベントを開催するとともに、SNS等Webを効果的に活用し情報発信を行った。また、オンラインレクチャーの開催等、教育普及に関しても積極的に取り組み、飼育繁殖では名古屋港水族館生まれのアオウミガメの産卵・ふ化に成功する等順調に成果を上げた。新たな財源確保に向けクラウドファンディング等を開始し、パブリックビューイングの開催等様々な事業を行い入館者数の回復に努めた。
令和元年度	A+	メディアで話題を呼んだ特別展等のイベントの実施、TVCMやSNS等を活用した積極的な広報宣伝活動を行い利用促進に努めた。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館したが、入館者数が開館以来初の3年連続200万人を越えた。
平成30年度	A+	生物の繁殖や調査研究を進め成果を上げた。施設の老朽化に対応し修繕を積極的に実施したこと、特別展等のイベントを実施し利用促進に努めたこと、及び計画を上回る収支差があったことが評価できる。より一層の利用者数増加に向けた取組を期待する。

(2) 区分ごとの評価

年度	区分	評価	評価内容
令和3年度	基本項目	A	平等な利用の確保、法令遵守など、本組合の求める水準で運営が行われている。
	施設の適正な管理	A+	施設の維持補修を数多く迅速に行っており、適正に管理している。海洋環境を啓発する特別展を開催し好評であった。(希望者有料)当館初のアオウミガメの産卵・ふ化、バンドウイルカの人工繁殖に成功した。教育普及においては、ウミガメをメインにした環境教育プログラムのレクチャーを行うなど、積極的に実施している。各大学との共同研究を継続し、新たな研究にも取り組んだ。
	サービスの維持・向上	A+	ホームページアンケートにおいて、高い満足度を得た。電子チケットの販売推進や自治体主催の各種キャンペーン等に協力しており、飲食売店のリニューアルやお土産の新商品販売等収益事業も好調であったため、利用者実績は計画値を上回った。
	運営等の安定性	A	新型コロナウイルス感染症拡大により上半期に入館者数が減少したが、年間を通じた利用料金収入が計画値を上回った。人員配置、再委託についても適切に行われ、人材育成にも取り組んでいる。
令和2年度	基本項目	A	平等な利用の確保、法令遵守など、本組合の求める水準で運営が行われている。
	施設の適正な管理	A+	名古屋港水族館生まれのアカウミガメの産卵・ふ化、各大学との共同研究、コロナ禍に対応したオンラインレクチャーの開催など、水族飼育管理・教育普及等水族館の役割を十分に果たしている。また、施設の老朽化に対応した迅速な修繕の実施など、適切に管理している。
	サービスの維持・向上	A+	SNSを始めWebを効果的に利用し、積極的な情報発信に努めた。電子チケットの利用を推進し、GOTOトラベルを始めとする各種キャンペーン等に取り組み、来館者サービスの向上に努めている。
	運営等の安定性	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館したが利用者実績が想定数を上回った。人員配置、再委託についても適切に行われ、人材育成にも取り組んでいる。
令和元年度	基本項目	A	平等な利用の確保、法令遵守など、本組合の求める水準で運営が行われている。
	施設の適正な管理	A+	鯨類の順調な成長や極地ペンギンの人工繁殖等に成果を上げ、ウミガメに関する教員向けの講演や児童向けレクチャーを複数回実施するなど、水族飼育管理・教育普及等水族館の役割を十分に果たしている。また、施設の老朽化に対応した積極的な修繕を実施するなど、適切に管理している。
	サービスの維持・向上	A+	メディアで話題となった特別展の開催や各種企画展、海洋文化普及の為の教室を開催し好評を博している他、TVCMやSNS等による積極的な広報活動を行い、来館者サービスの向上に努めている。
	運営等の安定性	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館したが収支差益があった。人員配置、再委託についても適切に行われ、人材育成にも取り組んでいる。
平成30年度	基本項目	A	平等な利用の確保、法令遵守など、本組合の求める水準で運営が行われている。
	施設の適正な管理	A+	水族飼育管理・教育普及等水族館の役割を十分に果たしており、イルカの人工繁殖に成功するなど繁殖に成果を上げている。また、施設の老朽化に対応した積極的な修繕を実施するなど、適切に管理されている。
	サービスの維持・向上	A+	特別展や海洋文化普及の為の教室を開催し好評を博している他、積極的な広報活動を行うとともに、電子チケット対応・Wi-Fi環境整備を開始するなど、来館者サービスの向上に努め、適切に運営されている。
	運営等の安定性	A	計画を上回る収支差があった。人員配置、再委託についても適切に行われている。

【評価の基準】

- S : 本組合の求める水準を大幅に上回る水準であり、模範的な施設運営がなされている
- A+ : 本組合の求める水準を上回り、事業者の提案を含めた協定書の水準
- A : 概ね期待どおりの水準(業務仕様書の水準)
- B : 一部分を除き、概ね期待どおりの水準
- C : 本組合の求める水準と比べて不十分

6 総合評価

指定期間を通じて本組合の求める水準を上回る取組も行われており、高い管理水準にある。令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用状況・収支状況とも落ち込みが見られたが、施設の適正な管理・サービスの維持向上に関して種々取り組んだ結果、回復に向かったことは高く評価できる。

※指定期間は8年間であるが、本組合におけるモニタリング評価制度導入後の平成30年度以降を評価対象とした。